

第5章 目標事業量

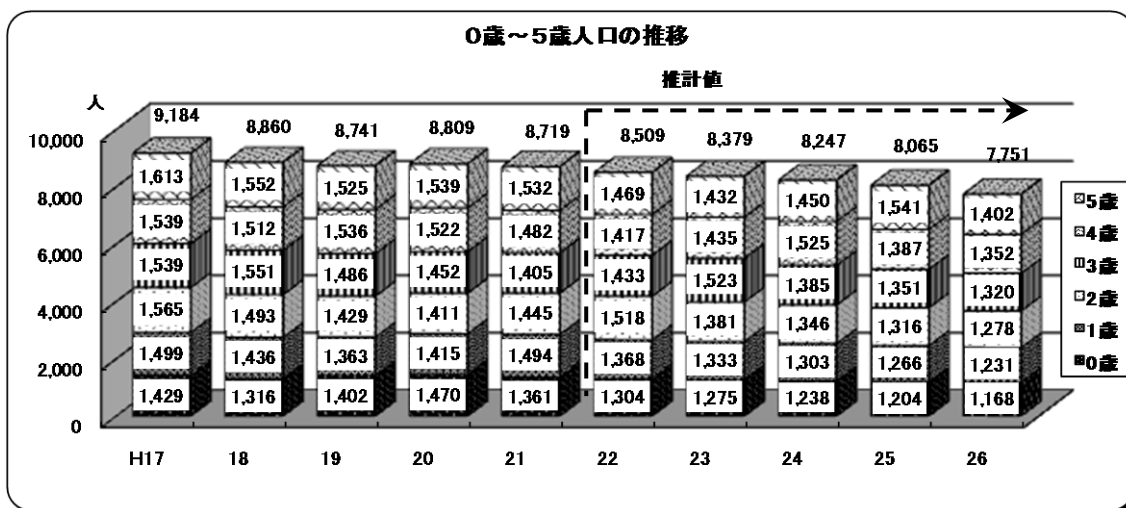
T A R G E T

1 人口の推移及び推計

本計画は、平成22年度から平成26年度を計画期間とし、児童数に基づいて潜在的ニーズ量を算出することから、この期間における将来の児童人口推計を必要とします。なお、今回のように推計するものが比較的近い将来の人口であり、変化率の算出基礎となる近い過去に特殊な人口変動がなく、また推計対象となる近い将来にも特殊な人口変動が予想されない場合は、比較的簡便な「コーホート変化率法」(※1)を用いることができるため、「コーホート変化率法」を採用し、推計時点において示されていた、人口増加が見込まれる開発計画を勘案し、推計しています。

【就学前児童人口】

➤ 就学前児童の人口は、今後減少傾向が続き、平成26年には7,000人台に減少するという結果となりました。



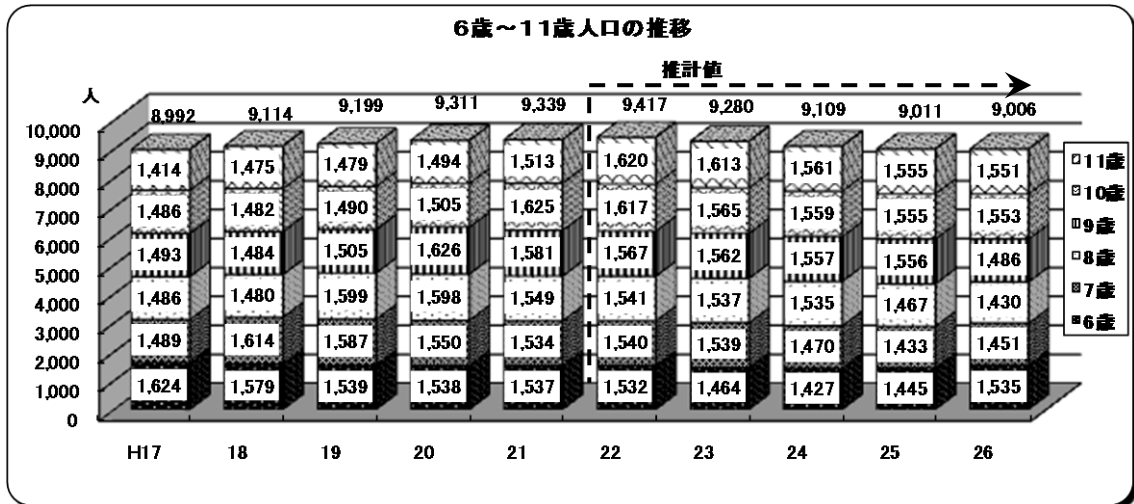
各年4月1日現在

資料:住民基本台帳、人口推計結果

(※1)「コーホート変化率法」とは、各コーホート(同じ年又は同じ期間に生まれた人々の集団)について、過去における実績人口の動勢から「変化率」を求め、それに基づき将来人口を推計する方法です。

【小学校児童人口】

➤ 6～11歳の小学校児童人口は平成23年から減少傾向となり、平成26年にはおおむね9,000人になると推計されました。

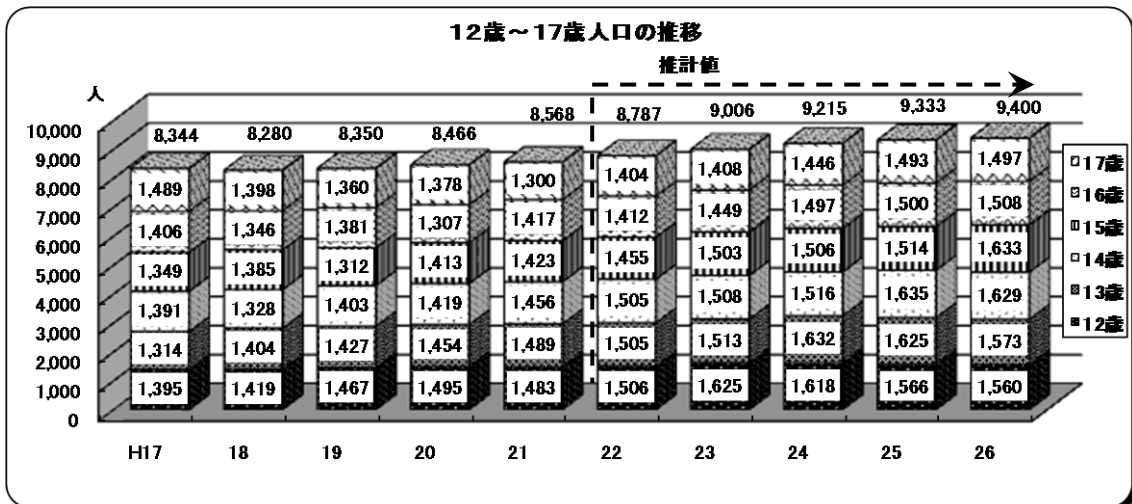


各年 4月1日現在

資料:住民基本台帳、人口推計結果

【12～17歳人口】

➤ 中学校、高校に通う世代である12～17歳の人口は、増加傾向が続き、平成26年には9,400人まで増加する見通しとなっています。



各年 4月1日現在

資料:住民基本台帳、人口推計結果

2 潜在的ニーズ量の推計

後期行動計画におけるニーズ量については、平成20年9月に実施した次世代育成支援に関するニーズ調査結果、並びに厚生労働省より提供されたニーズ量推計ワークシートに基づき、平成26年度の児童人口推計に各サービスの利用希望割合を乗じることで算出しています。

また、今回のニーズ調査においては、顕在化しているニーズだけでなく、女性の就業率が高まっている状況等を踏まえ、専業主婦(夫)として家事に専念している方々の今後の就労希望を把握した上で潜在的ニーズ量を推計することとされており、本計画の最終年度である平成26年度における各サービスの潜在的ニーズ量を推計すると、以下のとおりになります。

(1) 平日昼間の保育サービス

①認可保育所

【就学前児(0～2歳)】

- ニーズ調査結果及び児童人口の推計結果をもとに、認可保育所・こども園の保育サービスを現在利用していない方を含めてニーズ量を算出した結果、目標年度の平成26年度において1,143人のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を700人に設定しました。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
1,143人	578人	700人

【就学前児(3～5歳)】

- ニーズ調査結果及び児童人口の推計結果をもとに、認可保育所・こども園の保育サービスを現在利用していない方を含めてニーズ量を算出した結果、目標年度の平成26年度において1,367人のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を1,011人に設定しました。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
1,367人	1,004人	1,011人

②保育5サービス(※1)

【就学前児(0～2歳)】

- ニーズ調査結果及び児童人口の推計結果をもとに、認可保育所・こども園・企業内保育所・認可外保育所の保育サービスを現在利用していない方を含めてニーズ量を算出した結果、目標年度の平成26年度において1,196人のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を700人に設定しました。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
1,196人	579人	700人

【就学前児(3～5歳)】

- ニーズ調査結果及び児童人口の推計結果をもとに、認可保育所・こども園・企業内保育所・認可外保育所の保育サービスを現在利用していない方を含めてニーズ量を算出した結果、目標年度の平成26年度において1,394人のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を1,011人に設定しました。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
1,394人	1,004人	1,011人

③保育6サービス(※2)

【就学前児(3～5歳)】

- ニーズ調査結果及び児童人口の推計結果をもとに、認可保育所・こども園・企業内保育所・認可外保育所の保育サービスと幼稚園・こども園の預かり保育を現在利用していない方を含めてニーズ量を算出した結果、目標年度の平成26年度において2,875人のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を1,161人に設定しましたが、公立幼稚園・こども園の預かり保育では、希望するすべての児童を受け入れることとしています。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
2,875人	1,194人	1,161人

(公立幼稚園の再編及び私立化に伴う減少)

(※1) 保育5サービスとは、認可保育所、家庭的保育、企業内保育所、認証・認定保育所、その他の保育所におけるサービスです。

(※2) 保育6サービスとは、保育5サービスに幼稚園・こども園預かり保育が加わったサービスです。

(2) 夜間帯の保育サービス**①延長保育(18時以上～19時未満)**

- 推計結果では、目標年度の平成26年度において18時から19時までの1時間延長で634人のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を1,711人に設定しました。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
634人	1,582人	1,711人

②延長保育(19時以上～20時未満)

- 推計結果では、目標年度の平成26年度において19時から20時までの2時間延長で640人のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を330人に設定しました。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
640人	90人	330人

③延長保育(20時以上～22時未満)

- 推計結果では、目標年度の平成26年度において20時から22時までの3時間以上延長で790人のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を330人に設定しました。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
790人	90人	330人

④延長保育(22時以上)

- 推計結果では、目標年度の平成26年度において22時を超える延長保育のニーズ量はありませんでした。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
0人	未実施	0人

(3) 休日の保育サービス

- 推計結果では、目標年度の平成26年度において822人のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を330人に設定しました。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
822人	90人	330人

(4) 一時預かり事業

- 推計結果では、目標年度の平成26年度において648,721日のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を最大受け入れ可能日数である30,240日(施設数7か所×1か所あたり定員15人×年間平均開所日数288日)に設定しました。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
648,721日	17,280日	30,240日

(5) 病児・病後児保育事業

- 推計結果では、目標年度の平成26年度において15,523日のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を最大受け入れ可能日数である2,304日(施設数2か所×1か所あたり定員4人×年間平均開所日数288日)に設定しました。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
15,523日	2,304日	2,304日

(6) 放課後児童健全育成事業(放課後児童会)

- 推計結果では、目標年度の平成26年度において小学校1年生から3年生まで含めて2,001人のニーズ量がありました。
- そこで、今後のサービス供給量を勘案し、平成26年度の目標事業量を808人に設定しましたが、放課後児童会では、希望するすべての児童を受け入れることとしています。

A. 潜在的ニーズ量(26年度)	B. 現状(21年度)	C. 目標事業量(26年度)
2,001人	752人	808人

3 目標事業量

本計画の具体的な目標事業量を以下のとおりに設定し、計画期間内にその着実な実行に努めます。

事業名		平成21年度 実施状況	平成26年度 目標事業量
通常保育事業＋時間外保育事業 (7時から18時)		15か所 定員1,585人	16か所 定員1,711人
延長 保育 事業	18時以上 19時未満	15か所 定員1,585人	16か所 定員1,711人
	19時以上 20時未満	1か所 定員90人	3か所 定員330人
	20時以上 22時未満	1か所 定員90人	3か所 定員330人
休日保育事業		1か所 定員90人	3か所 定員330人
一時預かり事業		4か所 定員60人	7か所 定員105人
病児・病後児保育事業		2か所 定員8人	2か所 定員8人
幼稚園・こども園預かり保育事業		15か所	12か所 (公立幼稚園の再編及び私立化に伴う減少)
放課後児童健全育成事業 (放課後児童会)		18か所	22か所
ファミリー・サポート・センター事業		1か所	1か所
支援 拠点 事業	地域子育て センター型 (こどもセンター)	2か所	4か所
	ひろば型 (きらっ子ルーム)	2か所	2か所